

知っ得情報

薬の飲み方～乳幼児の場合



お子様には粉とシロップが一般的です。
シロップの味が甘すぎるときは1回ごとに水で薄めて飲ませてください。
カップまたはスポイドで飲ませないでください。ビンに口をつけて
飲ませてはいけません。正確な量が計れないのと、シロップに唾液が
混ざってしまうという危険があります。

シロップを飲ませるときは、有効成分が底にたまっていることがありますので、ビンを軽く振ってください。
激しく振って泡立ると計りにくくなりますので、ゆっくり上下に転倒されるか、円を描くようにゆっくりと振って
ください。お子様が苦手なのは、やはり粉でしょうか。粉薬を飲ませる方法としては。

1. 少量のぬるま湯を溶かし、スプーンやスポイドで少量ずつ与える。
2. 少量のぬるま湯でペースト状にして歯肉と頬の間になど塗布し、飲み物で流し込む。
(上あごにつけるのが味を一番感じなくてすみます)
3. 飲み物と混ぜる。(砂糖水、ジュース、サイダー、味噌汁など)
4. 食料と混ぜる。(ジャム、水飴、ハチミツ、プリン、ヨーグルト、ゼリー、きな粉など)
5. アイスクリーム、かき氷などの冷菓と混ぜる。
6. 1回量ごと少量の水に溶かしてから凍らせ、そのまま口に入れる。
7. 嚥下補助ゼリーを使う。
(ゼリー状のオブラートで、錠剤やカプセルを飲むときにも使えます)
などの方法があります。

！ 注意することは

○●粉ミルクとは混ぜない

ミルクの味が変わるため、ミルク嫌いの原因になったり、飲み残しによって薬の全量を正しく服用できなかつたりします。

○●下痢をしているときは砂糖水やジュースで溶かさない

薬によっては、牛乳やジュースで溶かすと吸収が悪くなったり苦くなったりするものもあります。

○●1歳未満の子どもには「ハチミツ」で薬を飲ませてはいけない

乳児ボツリヌス症が発症する確率が高いためです。

○●溶けにくい薬は無理に溶かさない

溶けにくい薬は、溶かすと苦みが出てしまうことがあるので、無理に溶かさず軽く混ぜて沈殿しない内に飲ませてください。

○●溶かしていいかどうかの確認を

薬によっては混ぜてはいけないものもあるので、何かに溶かして服用させたいときは薬局で聞いてください。

○●飲ませるタイミングに注意

乳児では、授乳後などで満腹ですと薬を飲まないときがあるので、医師・薬剤師に相談して空腹時や食前に飲ませることが出来る薬もあります。